

同年開催

善光寺御開帳

長野市

令和4年 4月3日(日)～6月29日(水)

七年に一度、秘仏である御本尊の御身代わり「前立本尊」(鎌倉時代・重要文化財)を本堂にお迎えして行う「善光寺前立本尊御開帳」。
仏都の春、御仏とのありがたいご縁が生まれます。

善光寺御開帳 HP

【お問い合わせ先】善光寺御開帳奉賛会 Tel. 026-227-2428



御柱祭 上社



御柱祭は、上社・下社で分かれます。
すぐわかる違いは「めとでこ」があることです。

山出し 4月2日(土)・3日(日)・4日(月)

八ヶ岳裾野の綱置場から、上社の山出しが始まります。道中の難所は、狭いカーブを抜ける「穴山大曲」、「木落し」とそれに続く、「川越し」です

里曳き 5月3日(火)・4日(水)・5日(木)

山出しからひと月後、御柱屋敷を出発し、境内を目指します。
まちは、騎馬行列や花笠踊りにより、祭ムード一色に彩られます。境内到着後は、「冠落し」の儀が行われます。



予告 御柱祭有料ライブ配信のご案内

全12日間

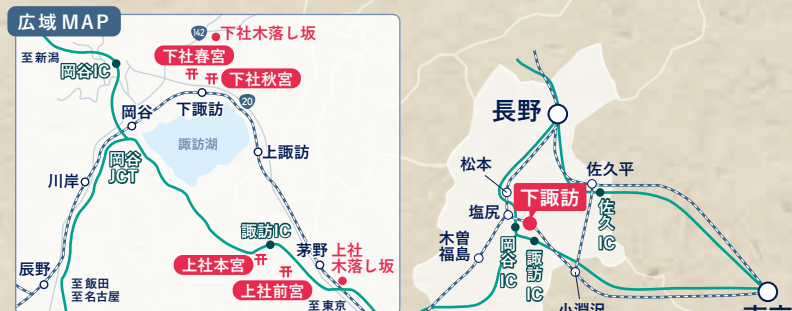
【販売金額】1日券：1,000円 【販売時期】令和4年3月中旬から(予定)
【販売方法】インターネットにより販売(株式会社イープラスのチケット販売システムを使用します)
【お問い合わせ先】Tel. 0266-53-3833 (エルシーブイ株式会社)

※ライブ配信の内容、料金については変更となる場合がございます。ライブ配信の視聴には、高速で安定した通信環境が必要です。
※インターネットの接続費、携帯電話の利用料金等の通信費用は、お客様負担となります。



曳行の様子を離れた場所でも
パソコンやスマートフォンで
お楽しみいただけます！

アクセス



お問い合わせ先

下諏訪町御柱祭実行委員会(下諏訪町産業振興課内)
Tel. 0266-78-9066

諏訪地方観光連盟 御柱祭観光情報センター
(諏訪市役所経済部観光課内)

Tel. 0266-58-1123

詳しくは「御柱祭ホームページ」で検索！

御柱祭ホームページ



トライ運動

令和4壬寅年

御柱祭 ごみゼロ



【ポイ捨てしない】きれいな心できれいな祭りに
【マイバックの使用】マイバックを持参し、レジ袋はもらわない
【マイボトルの使用】ペットボトルの使用を減らす
缶、びん、ペットボトルなどは資源として、分別し、リサイクルしましょう！

御柱祭

おんばしら

信州諏訪 下社編

七年に一度 天下の大祭

令和四壬寅年「諏訪大社式年造営御柱大祭」

長野県無形民俗文化財

新型コロナウイルス感染症対策にご協力下さい！

安心安全に御柱祭に参加・観覧いただくため、新型コロナウイルス感染症ガイドライン等が示されています。御柱祭への参加・観覧の際には最新のガイドライン等をホームページでご確認いただき、感染防止のためにガイドラインを遵守していただきますよう、ご協力をお願いします。

ガイドライン▶



御柱祭の最新情報のご案内

当日の御柱祭情報等は、御柱祭ホームページでご案内予定です。

御柱祭ホームページ▶



令和4年

山出し 4月8日(金)・9日(土)・10日(日)

里曳き 5月14日(土)・15日(日)・16日(月)

宝殿遷座祭 5月13日(金)

御柱祭 七年に一度、寅と申の年に行われる天下の大祭

諏訪大社では、七年に一度の寅と申の年に宝殿を造営し、社殿の四隅にあるモミの大木を建て替える祭りを行います。この祭りを「式年造営御柱大祭(しきねんどうえいみはしらたいさい)」、通称「御柱祭(おんばしらさい)」と呼び、諏訪地方の6市町村20万人の氏子がおぞって参加する天下の大祭です。

御柱祭がいつから行われているのか定かではありませんが、室町時代の「諏訪大明神画詞」に、平安初期の桓武天皇(781～806)の時代に「寅・申の干支に当社造営あり」とあるのが最初の記録で、起源はさらに遡るともいわれています。

氏子以外の曳行路への立ち入り・観覧は危険であり、また、曳行の妨げになるため、ご遠慮ください。

※ドローン等の無人航空機の使用は、航空法により、祭礼など人が大勢集まる場所の上空では禁止されています。



諏訪大社

諏訪大社は、長野県の諏訪湖の周辺に4箇所の境内地をもつ神社です。信濃國一之宮。神社は、正一位。全国各地にある諏訪神社総本社であり、国内にある最も古い神社の一つとされています。

パンフレットに記載の曳行ルート、行事内容、行程等は、前回の御柱祭までの慣例及び令和4年1月現在までの情報に基づくものですので、掲載内容は、今後変更が生じる場合がございます。

2022.01.15000

おんばしら

信州諏訪下社編

5月14日(土)・15日(日)・16日(月)

新緑まぶしい5月中旬、豪快な山出しと好対照で町中が華やかな雰囲気になります。曳行距離は短いものの、騎馬行列、花笠踊り、長持行列が道中絵巻を繰り広げ、祭りを盛り上げます。御柱は、注連掛から春宮、秋宮へ向かいます。そして、建御柱。春宮、秋宮のそれぞれの境内の四隅に御柱が建てられます。拍手と喝采の中で、春宮・秋宮合計8本の御柱が神となった時、祭りは最高潮となるのです。



令和4年

4月8日(金)・9日(土)・10日(日)

下諏訪町大平の棚木場（たなこば）から木遣りを合図に多くの氏子に曳かれて注連掛（しめかけ）に向かいます。萩倉集落の細い道を進むと待ち受けるのが世に名高い「木落し坂」最大傾斜約35度、距離100mを勇敢な男たちが御柱へまたがり、土煙に包まれて一気に坂を滑り落ちます。木落しを終えた御柱は、山出し最終地点の注連掛へ曳きつけられ、5月の里曳きを待ちます。

秋は小宮の御柱！

御柱祭、実は諏訪大社だけではありません。
諏訪地方各地の神社で御柱を曳いたり、建てたり
夏の終わりから秋にかけて催される、それら
「小宮の御柱」は地域色豊かで、楽しさ満載です。

御柱曳行予定表

令和4年5月

しめかけ

注連掛

曳行開始

▶▶

おんぼしら館
よいさ



諏訪人が大切に守りぬいた、
お祭りの魅力、歴史、文化を知ろう！

〔開館時間〕 9:00～17:00
 〔休館日〕 年中無休
 （臨時休館の場合あり）
 〔入館料〕 大人300円／
 子ども（小中学生）200円

！ 新型コロナウイルス感染防止対策
諏訪大社御柱祭すべての祭事に関して
曳行路への立ち入りはご遠慮ください

御柱曳行予定表
下社山出し

令和4年4月 8日(金) 9日(土) 10日(日)

たなごば 棚木場 曳行開始		よき たてし 斧立社	はぎくろおおまがり 萩倉大曲	木落し上	木落し	しめかけ 注連掛
距離 0		1.8km	2.65km	3.5km		4.6km
春宮四	(岡谷市) 湊	8日金 7:00~ ▶ 9:20	▶ 10:10	▶ 12:15	▶ 13:00	▶ 15:30
春宮三	(岡谷市) 川岸	7:30~ ▶ 10:10	▶ 11:10	▶ 13:45	▶ 14:30	▶ 17:00
秋宮二	(諏訪市) 上諏訪	8:00~ ▶ 10:50	▶ 13:30	▶ 15:15	▶ 16:00	▶ 18:30
秋宮四	(岡谷市) 旧市内	9日土 7:00~ ▶ 9:00	▶ 10:00	▶ 12:15	▶ 13:00	▶ 15:30
春宮一	(岡谷市) 旧市内	7:30~ ▶ 10:30	▶ 11:30	▶ 14:15	▶ 15:00	▶ 17:30
春宮二	(岡谷市) 長地	9日土 8:30~ ▶ 11:30	▶ 14:10	10日日 ▶ 9:15	▶ 10:00	▶ 13:30
秋宮三	(下諏訪) 四・五・六・八・十区	9:00~ ▶ 13:00	▶ 15:30	▶ 11:15	▶ 12:00	▶ 14:35
秋宮一	(下諏訪) 一・二・三・七・九区	9:30~ ▶ 15:00	▶ 11:00	▶ 13:00	▶ 14:00	▶ 16:30